

「フエ眼科病院光干渉断層計整備計画」

1. 案件概要

- (1) 中部地域の眼科分野の基幹病院となっているフエ眼科病院に対して、光干渉断層計（OCT 装置）を整備する。
- (2) 本案件で導入される機材により、中部地域の網膜硝子体疾患を持つ患者の早期発見・診断・治療が可能となり、これらの疾患による失明を防ぐことができるようになる。



2. 対象地域と現状

- (1) トゥア・ティエン・フエ省フエ市
- (2) 光干渉断層計（OCT 装置）は、生活に必要な視力を維持させるために緑内障、糖尿病網膜症や加齢黄斑変性の早期発見・診断・治療に不可欠な検査機器であるが、現在ハノイとホーチミン市以外は同装置が整備されている病院がない。フエ眼科病院には、フエ省及び近隣省から年間 4,000 人の網膜硝子体疾患の患者が訪れる中、こうした眼疾患の早期発見・治療を行うことができず、人々は失明の脅威にさらされている。



フエ眼科病院の入院病棟の様子

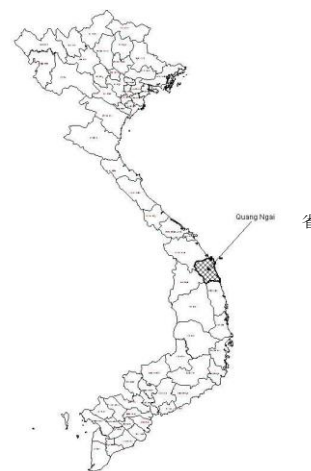
- 3. 供与金額 91,056 米ドル
- 4. 実施団体 フエ眼科病院

別紙 2

「クアンビン省におけるコミュニティ開発のための人道的不発弾除去計画」

1. 案件概要

- (1) クアンビン省の4郡※を対象に、地中に残留する不発弾・地雷を除去し、地域住民の生命の脅威を軽減する。
- (2) 本案件により、およそ 260 ヘクタールの土地が汚染から開放され、これらの土地を経済・社会的に利用可能な土地に転換する。



2. 対象地域と現状

- (1) クアンビン省の4郡：ミンホア郡、ポチャック郡、クアンニン郡、レトウイ郡
- (2) クアンビン省は、当国で最もクラスター弾による汚染が深刻な地域とされ、同省では 2014 年にもこれらの爆発物のために子どもを含め4名が犠牲になっている。また、地中には依然として爆発物が多く埋没しているため、多くの土地が未開発のままとなっている。



危険のある場所をマーキングするスタッフ

3. 供与金額

636,363 米ドル

4. 実施団体

マインズ・アドバイザーズ・グループ・ベトナム